

## 12月の展示紹介



### ★夏目漱石没後100年

～夏目漱石がこの世を去ってから100年の歳月が経った2016年。来年は生誕150年と記念イヤーが続きます。この機会に、日本を代表する近代文学の巨匠に関する本を読んでみませんか？

見合い相手の夏目金之助(漱石)に一目ぼれした鏡子。慣れぬ土地での新婚生活に四苦八苦しますが、妻の視点から、山あり谷ありの文豪一家の暮らしを描いた一冊。



植松三十里/著  
中央公論新社

## おはなし会のおしらせ

12月24日(土)10時30分からスタート！  
クリスマス・イブを、図書館のおはなし会で気分を盛り上げませんか？心ばかりのプレゼントを用意して待っています！

### ★掃除の本

今年の汚れは今年のうち！  
年末の大掃除に役立つ本を紹介します。



### 今月の絵本コーナー

クリスマスはもちろん、心がほかほかする絵本や冬を彩る絵本をたくさん展示しています。

新年は1月4日(水)から  
通常通り開館します！

新年には、エッセイや時代物など、色々なジャンルの本を3冊  
絵本カバーの福袋に入れて貸し出します。(数に限りがあります)



## ○新着図書を紹介

### 一般書

- \*なんでわざわざ中年体育
- \*お茶をどうぞ
- \*みかづき
- \*何様
- \*横濱つんでんらいら
- \*黄犬ダイアリー
- \*それでも僕は前を向く
- \*これが「日本の民主主義」!
- \*坊ちゃんのそれから
- \*新聞力 できる人はこう読んでいる
- \*一汁一菜でよいという提案
- \*本当にすごい冷えとり百科

- 角田 光代
- 向田 邦子
- 森 絵都
- 朝井 リョウ
- 橋 沙羅
- ドナルド・キーン
- 大橋 巨泉
- 池上 彰
- 芳川 泰久
- 齋藤 孝
- 土井 善晴
- オレンジページ

- \*ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン
- \*あたしの、ボケのお姫様。
- \*ぼくのにゃんた
- \*きつねのがっこう
- \*みかんのめいさんち
- \*100円たんけん
- \*脳とからだ 運動、感覚、思考のひみつ
- \*カミカミおもしろだ液学

### 児童書

- マイケル・モーパール
- 令文 ヒロ子
- 鈴木 康広
- いもと ようこ
- 平田 昌広
- 中川 ひろたか
- ステーブ・パーカー
- 岡崎 好秀

### 乳幼児向け

- \*ねずみさんのくらべっこ
- \*とりかえっことりかえっこ
- 多田 ヒロシ
- ふくだ じゅんこ

## あいらよかところ

### 黒川岬 (くろかわみさき)

水源が溝辺町釈迦の別府より発して、日木山川の河口となる岬をご存じですか。河口左岸にある黒川山の先端が錦江湾に接した辺りは黒川岬と呼ばれ、加治木八景の一つでもあります。

黒川の名称は、加治木六代目城主の島津久徴(ひさなる)が、黒川の東岸に建てた石碑に刻まれた「黒川記」の碑文の中の一節から起こったと伝えられています。

昔、島津家に仕えた学僧に鳳山と言う僧がおり、ここに加治木萬齡山椿窓寺を開山して隠棲し、洞窟の下の広場に庵を結んで、鳳山軒という庵で暮らしていました。鳳山軒へは、歴代藩主が僧を慕って通ったと記録されおり、層を慕ったその中の一人の第十八代太守の島津家久が詠んだ歌、『浪のおりかくる錦は磯山の梢にさらす花のいろかな』から錦江湾の名が起こったといわれています。

また「黒川記」の中にも、『家久公の歌に錦波の二字が用いてあるから、前の海を錦江と呼び、山上の花の色がさかさまに影を河に写す眺めがあるから、別に錦水と号す』という意味のことが書かれおり、錦江湾の名の由来といわれています。

波の音を聞きながら錦江湾と桜島を眺めていると、昔と変わらぬ景色に、時を忘れてタイムトリップしてしまうような錯覚に陥る絶景の岬です。

## 年末年始の休館日のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)は休館となります。

休館中の本の返却は、玄関横の返却ポストをご利用下さい。



### 12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6日～14日・・・特別資料整理期間

24日・・・おはなし会



始良市立図書館ホームページ  
(<http://lib-aira.jp/>)